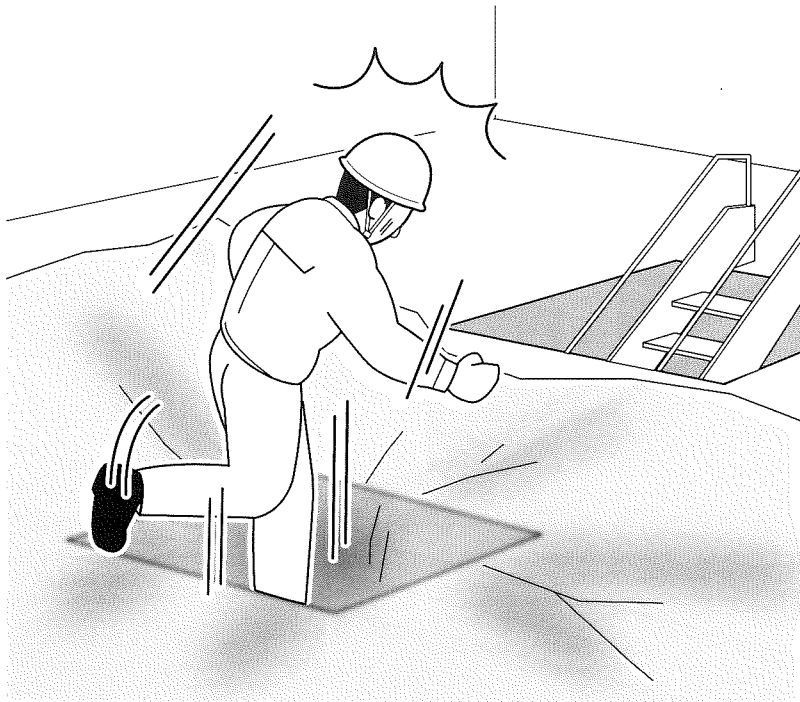


塗装作業中 仮設の開口部から墜落重傷

自分が敷いたシートに乗ってしまった



《災害のあらまし》工場の改築工事現場で、塗装会社の作業員（男性・61歳、経験30年）が、天井の吹き付け塗装作業中、階下のコンプレッサーが急に動かなくなったので、確認のため階段の方向に急いで行く際、床の養生用のブルーシートに覆われていた開口部から4層下の床に墜落して重傷を負いました。

《災害の主な原因》

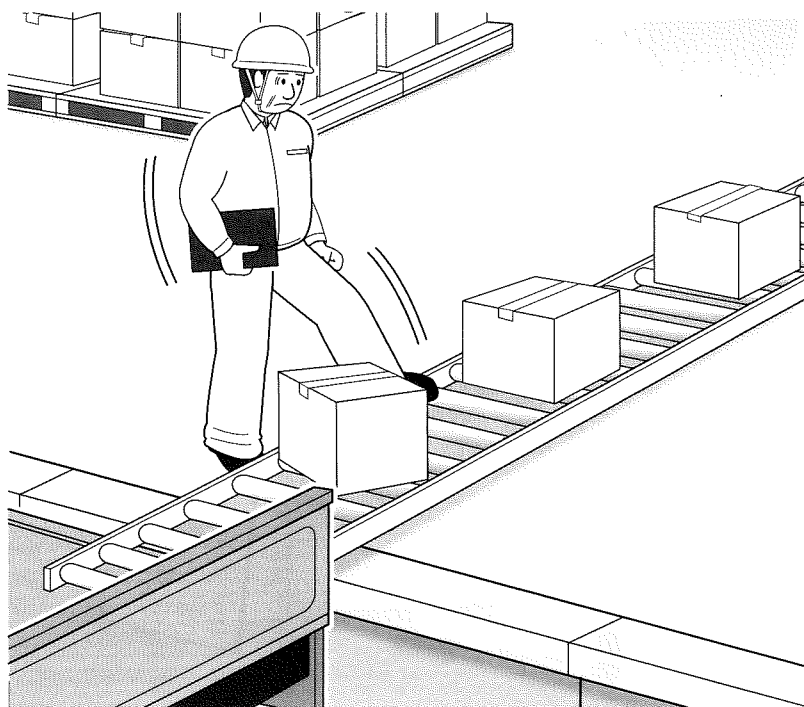
- ① 墜落の危険性のある開口部に手すりや丈夫な蓋などの墜落防止設備を設けなかったこと。
- ② 床の全面にブルーシートが敷き詰められており、開口部と床面の区別がつかない状態であったこと。
- ③ 被災者本人がシートを開口部に敷いたにもかかわらず、塗装機のトラブルで気が動転して開口部のことを忘れていたこと、など。

《同種災害の防止対策例》

- ① 墜落の危険性がある開口部には、墜落防止のため安全な材料で仮床張りをして、仮床がずれないように固定する。
- ② 右記①が出来ない場合は、開口部の周りに墜落防止に効果的な手すり等を設け、開口部である旨の表示を設置する。
- ③ 作業前に、発注者を交えて作業の打ち合わせを行い、特に危険箇所や危険作業等の対策の実施を確認する。
- ④ 一人作業では、注意力が偏ることがあるので指差し呼称などで注意力を高める、など。

コンベヤーのずれた荷を足で動かして重傷

ズボンの長いすそが巻き込まれた



《災害のあらまし》製品の出荷場で、床に敷設されているコンベヤーの横を通りかかった作業
者（男性・55歳、勤続20年）が、出荷中の段ボール
の荷（30kg）がコンベヤーの端につかえて止まっ
たのを見て、左足で荷を蹴って動かそうとした
ところ、足先が回転中のローラーに挟まれて足
首ねんざの重傷を負ったものです。

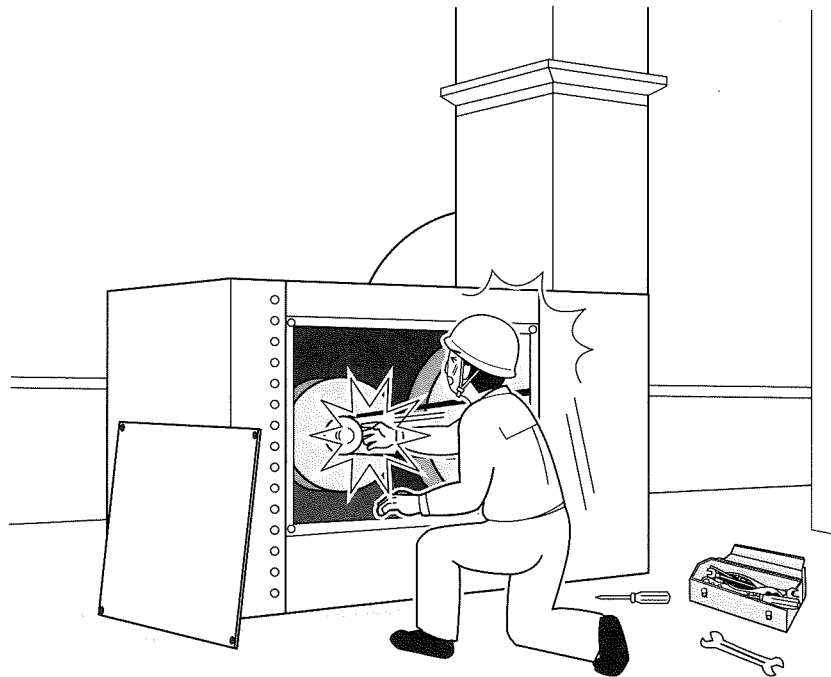
《災害の主な原因》

- ① 動いているコンベヤーのつかえた荷を足で動かすなどの不安全な行為を行ったこと。
- ② 被災者の作業ズボンのすそが長く、不安定な姿勢で荷を足で動かそうとしたため、足先が駆動中のコンベヤーに巻き込まれたこと。
- ③ コンベヤーの荷を足で正常に戻す行為は以前から行われており、職場では特に危険行為として認識されていなかったこと、など。

《同種災害の防止対策例》

- ① コンベヤーや荷の異常を発見したときは、担当者に連絡する。
- ② 担当者は荷がコンベヤーからはみ出す等の原因を調査し、異常を解消するよう改善する。
- ③ 駆動中のコンベヤーの荷を足で動かしたりすることは厳禁とする。
- ④ 作業服や履物等は、自分のサイズに合ったものを正しく着用する。
- ⑤ KY（危険予知）等の活動を活性化し、不安全な行動が定着しないよう、職場の安全意識や安全行動の高揚を図る、など。

排風機のメンテナンス作業で 惰性で回ったベルトに手指を挟まれて負傷



《災害のあらまし》事業所屋上の換気用排風機の点検修理を行っていた作業員（男性・23歳、勤続2年）が、排風機の3本のVベルトを交換する作業を行っていた際、ベルトを排風機のプリーに馴染ませるためベルトに手をかけて引いたところ、勢い余ってプリーとベルトに右手第2、

3指を挟まれ骨折したものです。

《災害の主な原因》

- ① ベルトをプリーに馴染ませる際、勢いよくベルトを持ってプリーを回転させたため、指を挟んだこと。
- ② 古い軍手を巻き込まれやすい状態で使用していたため、巻き込まれてしまったこと。
- ③ ベルト交換作業の作業手順が定められておらず、また、教育・指導も実施されていなかったこと、など。

《同種災害の防止対策例》

- ① ベルト等をプリーに馴染ませる際は、つい勢いをつけて行いがちだが、手順を踏んで慎重に行うよう習慣づける。
- ② 指を巻き込まれる恐れがある場合は、軍手等の使用を禁止する。
- ③ 排風機のベルト交換の作業手順書を策定し、関係者にOJT（現場で実物での教育・訓練）を実施する。
- ④ 各作業での危険性を予知・予測して作業を行うよう、TBM等で徹底を図る、など。

事故・災害事例から

労災・事故速報

(最近の新聞等から)

- ・機械に頭を挟まれ死亡。3月26日午後、三重県朝日町の部品製造工場で、鋳型を製造する機械で作業をしていた40代男性作業員が、機械に頭を挟まれて死亡。(伊勢新聞)
- ・枯れ木伐採中のクレーン車が滑落。3月26日午前、鳥取県鳥取市の鳥取城跡で、枯れ木の伐採作業を終えて移動しようとしたクレーン車が通路脇に滑落。車外にいた60代と70代の男性作業員2人が巻き込まれてケガ。(山陰中央新報)
- ・高さ25mの足場から転落、死亡。3月25日午前、兵庫県神戸市の運送会社敷地内で、倉庫の増築工事で足場を組んでいた20代男性作業員が、高さ25mの足場から転落して死亡。命綱を着用していなかった。(神戸新聞)
- ・農作業中にビニールハウス内で宙吊り、死亡。3月24日午前、愛知県豊橋市の農業用ビニールハウス内で、作業中の70代女性が温度調節のため自動的に巻き上げられたビニールシートに巻き込まれ、宙吊りになり呼吸不全で死亡。(中日新聞)
- ・解体作業中に床と共に落下、死亡。3月23日午後、神奈川県川崎市の解体中の4階建ビルで、屋上で床を壊して4階に落としていた際に、40代男性作業員2人が床と共に落下し、コンクリ塊に左足を挟まれるなどの重傷。(産経新聞)
- ・建造船火災で作業員が死亡。3月22日午前、長崎県長崎市の造船工場で、建造中のケミカルタンカーの船首部分から出火し船中で火災。溶接作業をしていた男性作業員が死亡。(長崎新聞)
- ・道路清掃中に車両と電柱に挟まれ死亡。3月21日午後、新潟県新潟市の交差点付近で、道路の舗装後に清掃作業をしていた50代男性作業員が、バックしてきた道路舗装用車両と電柱の間に挟まれて死亡。(新潟日報)
- ・ショベルカーが転倒、水没、作業員が溺死。3月21日午前、新潟県村上市で、河川内の仮設締め切り堤の撤去作業をしていたショベルカーが移動中に転倒し水没。運転していた50代男性作業員が溺死。(新潟日報)
- ・解体工事中にCO中毒、1人死亡、2人意識不明。3月20日午後、福井県池田町の建築物解体工事現場で、高圧洗浄機を使った作業中、エンジンの排ガスによる一酸化炭素中毒で作業員1人死亡、2人が意識不明。(共同通信)
- ・新幹線延伸工事で鉄筋が落下し死亡。3月20日午前、北海道長万部町の新幹線延伸に向けた高架橋建設工事現場で、鉄筋を乗せたトレーラーから荷崩れで1.3tの鉄筋が落下、50代男性作業員の顔を直撃し、作業員が死亡。(産経新聞)
- ・重機の下敷きになり死亡。3月19日午後、長野県安曇野市の土木会社の資材置き場で、造成作業中のショベルカーが高さ約2mの段差から転落し、運転していた80代男性作業員が下敷きになり死亡。(長野朝日放送)
- ・建設現場で作業員が下敷き、死亡。3月18日午後、岡山県岡山市のJR岡山駅近くのマンション建設現場で、木製の型枠と壁の間にコンクリートを流し込む作業中、型枠が崩れて作業員6人が下敷きになり、1人死亡、5人ケガ。(産経新聞)
- ・剪定作業中に落下し重傷。3月17日午前、群馬県藤岡市の印刷工場敷地内で、桜の木の剪定作業中の60代男性作業員がハシゴから約4m下の芝生に転落し、骨盤骨折などの重傷。(上毛新聞)
- ・凍結したベルトコンベヤーから転落、死亡。3月15日午前、北海道湧別町の牧場で、牛舎からふん尿を送り出すベルトコンベヤーが凍結して動かないため叩いて解凍していた30代男性が、コンベヤー上から転落して死亡。(産経新聞)
- ・鋼材が落下して1人死亡、1人骨折。3月13日午後、岐阜県飛騨市の水力発電所建設現場で、穴の中で掘削作業中に重さ1.8tの鋼材が落下。50代男性作業員が下敷きになり死亡。鋼材の上にはいた他の作業員も転落し骨折。(岐阜新聞)
- ・陸橋工事現場で土砂崩れ、作業員死亡。3月12日午前、兵庫県小野市で、神戸電鉄の陸橋の法面補修工事中に土砂が崩れ、作業をしていた2人が巻き込まれて50代男性作業員が死亡、他の1人がケガ。(産経新聞)
- ・リフトで宙吊りになり落下し重傷。3月9日午前、長野県茅野市のスキー場で、リフト降り場で雪かき作業をしていた60代男性作業員がリフトに巻き込まれて宙吊りになり、落下して胸椎骨折の重傷。(信濃毎日新聞)
- ・道路の沈下調査中に陥没、作業員がケガ。3月7日、富山県氷見市の国道で、能登半島地震後に続く道路の沈下の調査のためにアスファルトを剥がしたところ道路が陥没し、巻き込まれた作業員1人がケガ。(富山新聞)
- ・農業用水路で塗装作業中に倒れ意識不明。3月6日午後、神奈川県伊勢原市のトンネル状の農業用水路で、有機溶剤を使用して塗装作業をしていた作業員6人が倒れて病院搬送。うち3人が意識不明。(神奈川新聞)
- ・作業所で鉄枠の下敷きになり死亡。3月6日午後、新潟県新潟市の塗装工業作業所で、クレーンで鉄枠を立てる作業の補助をしていた50代男性作業員が、ロープが切れて倒れてきた鉄枠の下敷きになり死亡。(新潟日報)
- ・工事現場でショベルカー転落、下敷きで死亡。3月5日午前、宮城県栗原市の工事現場で、トレーラーから降ろしていたショベルカーが道路脇斜面の約5m下に転落し、運転していた60代男性作業員が下敷きになり死亡。(産経新聞)
- ・機械に左手を巻き込まれ重傷。3月4日午前、兵庫県姫路市の化学製品製造工場で、タバコのフィルターなどの原料となる酢酸セルロースを製造する機械のメンテナンス中、40代男性作業員が左手を機械に巻き込まれて重傷。(神戸新聞)
- ・マグロ漁船が座礁、乗員1人死亡。3月3日午後、伊豆諸島の神津島沖で、マグロ漁船がエンジンの故障で航行不能になり座礁。乗員25人のうち24人は救助されたが、1人が行方不明となり、後に死亡した状態で発見。(読売新聞)
- ・防波堤で作業中に海に転落し死亡。2月28日午後、青森県八戸市の八戸港の防波堤付近で、波浪・海上強風警報発令中、防波堤から流された管を固定する作業中の40代男性作業員が海に転落して死亡。他6人がケガ。(産経新聞)